
人はサンタクロース

パンター

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

人はサンタクロース

【NZコード】

NZ939N

【作者名】

パンター

【あらすじ】

子供の頃、クリスマスの日に私の靴下にプレゼントが。一体誰が。

(前書き)

某大物女性シンガーソングライターの曲をネタにしています。

12月25日、早朝。

目覚めると、枕元に置いておいた靴下が奇妙な形で広がっている。中に何かが入っている証拠だった。

プレゼント？本当に？

その頃の私はまだサンタクロースの存在を信じていた。半信半疑だったが。

まさか。本当にサンタが？

実はサンタが父親ではないかと思つていた。だから父親の動向を探つていたのだが、父親はクリスマスのような行事は無駄だと言い切り進んで出張に出かける、子供用につまらない仕事人だった。案の定、父親の意向で夕食の食卓にはクリスマスケーキなどなかつた。だが母親がさすがに子供が不憫だと日中にケーキを用意して食べさせてくれていたのだが。

としたら、母親？それもありえなかつた。父親が子供につまらない行事でおもちゃなど買ひ『えるな、と母親にきつく言つけていたからだ。

では本当にサンタだったのか？

取り敢えず靴下の中身を取り出してみた。

一瞬で高揚感と期待感は失われ、代わりに子供の私に果てしない疑問をそのものは投げかけてきた。

それは箸だった。

それなりの歳になつた私にはその箸の凄さが理解できたのだが、子供にはただの箸でしかなかつた。

実は今も持つてゐるのだが、今見ると使つのがもつたといひほどの仕上げと装飾が施された一品なのである。

まさに匠の技なのである。

子供の私にはそんな価値は見いだせなかつた。

しかし、箸を見て気がついたのだ。

近所に箸作りの職人がいたのである。

その人こそ人間国宝の職人であると知ったのは中学になつてからだつた。

あの爺さんがこれを？

達人がサンタクロース？

値の高い（箸をくれる）サンタクロース？ これは後に値段を調べて知つたのだが。

私は朝食をそそぐと食べ終えると爺の家を訪れた。

いつもは仕事場にいるのだが今日は居間にいて快く迎え入れてくれた。

せんべいを食べるよう勧められたが断つて質問をぶつけた。

「爺がプレゼントくれたの？」

「お、おう…」

「どうして？」

「それは…」

爺は口^ひもらせた。何か言^いづら^い事柄があるのだらう。今となつてはその理由は知つているのだが、確かに子供には言^いづらかつたのだろう。

だがその時の私にはそんなところに注目していなかつた。

「箸より、ゲームソフトの方が良かつたよ」

「あ、そうか。それは済まなかつたな」

すると懐から一枚の紙幣を取り出すと私に差し出した。
それは五千円札だつた。

この時私は親に黙つてこの金をもらつた。どうじても欲しいソフトがあつたからだ。

「ありがとう…」

この時、爺の私を見る目はとても親しげで優しかつた記憶がある。

「うん。いい。好きなものを買いなさい」

結局そのお金で親にはナイショでゲームソフトを買った。それは

すぐに母親にバレた。しかし母親はそれほど厳しく怒らなかつた。

いつもなら父親に報告して数時間説教されるというのに、母親は黙つていた。とても不思議だつた。

その日の夜、あることがとても気になつていた。

どうやつて私の靴下にあの箸を入れたのか？大人になつた私には胸糞悪い思い出である。

(後書き)

ネタ作品にするつもりだったのに、オチが沼になってしまいました。後味悪いな。
まほかる作品みたい

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7939z/>

人はサンタクロース

2011年12月25日15時50分発行